



「第2次那須塩原市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画」を策定しました

DVIは、犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、絶対に許されるものではありません。本市ではこれまでの取り組みを引き継ぎ、DV対策を計画的・継続的に進めるため新たに第2次基本計画(平成29年度～33年度)を策定しました。

基本理念

～男女間のあらゆる暴力の根絶を目指して～

3つの基本的な方向性、5つの基本目標、15の基本施策を設定し、42の事業を行います。

基本的な方向性 1

DV防止啓発及び人権教育の推進

DV防止を図るためには、DV問題への正しい理解と認識が市民に共有される必要があり、併せて子どもの頃からの人権教育を行うことが重要です。今後も継続してDV防止に向けた啓発及び人権教育に取り組みます。

基本的な方向性 3

DV被害者の立場に立った切れ目のない支援

DV被害者への対応は、通報や相談、保護、自立支援等多くの段階にわたり、様々な関係機関・団体による切れ目のない支援を必要とするため、それぞれの過程において被害者の立場に立った支援を目指します。

※基本計画は市ホームページで確認できます。



基本的な方向性 2

安全確保の最優先

DVは、被害者の生命・身体の危機に直結するため、適切かつ速やかな被害者の安全確保を最優先しなければなりません。また、被害者が加害者の元から避難した後も、加害者からの追及への対応が大きな課題となります。このため、情報管理を徹底するなど、被害者やその親族、支援者等関係者の安全確保を図ります。

DV相談窓口のご案内

パートナーや恋人からの暴力に悩んでいませんか？
1人で悩まずお近くの相談窓口に相談を。

- 那須塩原市子ども・子育て総合センター 0287-46-5538
- とちぎ男女共同参画センター相談ルーム 028-665-8720
- DV相談ナビ
(全国共通の電話番号から最寄相談機関へ自動転送) 0570-0-55210
- 認定特定非営利活動法人
ウイメンズハウスとちぎ 028-621-9993
- 認定特定非営利活動法人
サバイバルネット・ライフ 0285-24-5192



- ※ 「第2次那須塩原市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画」の策定 1 ページ
- ※ 誰もが輝き、チャレンジできる地域のための居場所づくり/誰もがざらりセミナー 2～3 ページ
- ※ 男女共同参画に関する年次報告 4～5 ページ
- ※ 男女共同参画フォーラム2017のお知らせ/四コマ漫画「技能五輪」編集後記 6 ページ

誰もが輝き、チャレンジできる 地域のための居場所づくり

職人Village

三区町の一角にあるどこか懐かしさを感じさせる建物。
この場所を職人Villageとして立ち上げることに尽力する
阿久津さんにお話を伺いました。

Q. 職人Villageとは、 一体どのようなものなのでしょう？

A: 一言で言うと、子どもたちが職人体験できる場ですね。那須塩原市では「マイ・チャレンジ」という、市内の中学生が色々な職場を体験できる機会がありますよね。マイ・チャレンジを通して、自分の将来について考えたり、その仕事に興味を抱いたり…そのようなきっかけを子どもたちにより多く持ってみたいと思ったんです。大工ですとか、左官ですとか、畳、陶芸、寿司、ピザなど、普段なかなか接することのできない職人の体験を小さい時にできたら、子どもたちの将来の選択肢が増えるのではないのでしょうか。



職人Village

Q. なるほど、子どもたちの夢を育てる場、 将来の“ものづくり”の担い手を育てる場なんですね。

A: はい。ただ、子どもたちだけではなく、地域の全ての人のための場にしたいと思っています。例えば、展示場所や演奏場所を探している若い方の発表の場として活用してもらっても、長年の知識や技術を持っている高齢者の方々が皆さんにそれらを伝え・触れあえる場としても良いと思います。子どもたちからお年寄りまで集う、一つの村(Village)のような場にしていきたいと考えています。

Q. どういったきっかけでこの取組みを始めようと思ったのですか？

A: 過去に、地域を元気にさせていきたいという想いから、異業種で働く有志が集まって月に一度の地域活性化イベントを行っていたんです。取組みは4年以上続いたのですが、継続が難しくなり、活動は途切れてしまいました。それから、数年経った現在、また、地域を活性化させるような取組みをしていきたいという想いから、この職人Villageを立ち上げたいと考えたんです。

Q. そのような出来事があったんですね。 やはり何事も継続していくことは大変だと思うのですが、 職人Villageを継続していくために重要なことは何だと思いますか？

A: やはり人と人との繋がりだと思います。この建物は空き家を利用しているのですが、改装は友人である職人さんに手伝ってもらったり、多くの材料を知人に提供してもらったり…、横の繋がりの有難さを本当に感じています。そして、この取組みを続けてくれる次世代のリーダーの育成をしていく、縦の繋がりがとても大切だと思います。



地域の全ての人たちが、伝え、触れ合える場としてあり続けるよう、
挑戦していきますので、皆さんも一緒にチャレンジしていきましょう…!

“自分の夢に向かってチャレンジしている方”、
“地域のための居場所づくりをしている方”に注目してみました。

栃木県女性教育推進連絡協議会那須塩原支部



この会は、栃木県女性教育指導者研修や県主催国内研修・国立女性教育会館研修の参加者から構成されており、男女共同参画社会の実現に向け、日頃から積極的に研修や実践活動に取り組んでいます。また、ボランティア活動の推進として、子ども食堂の運営のお手伝いを会員と協力しながら行ったり、会員相互の交流として、西那須野産業文化祭やなすしおばら まなび博覧会(なしお博)に参加したりしています。今後も、明るく住みよい地域社会づくりを心から目指し、家庭教育支援や地域に根ざした学習と実践を継続していきます。

誰もがきらりセミナー

【男女共同参画】 女性のためのプチ起業講座

子育て、介護、夫の転勤など様々な理由から、自分の思い描くキャリア形成が難しい女性は少なくないのではないのでしょうか？そうした状況のなかで、「自分らしく働く」ための選択肢のひとつに「起業」があります。

誰もがきらりセミナーでは、自分の興味・関心や特技を活かしながら、自分らしく働きたいと想う女性のためのプチ起業講座を開催しました。沢山の方に参加いただき、本講座では、どのように起業するのか、という方法からではなく、何のために起業するのか、という自分の想いから起業を始めることの大切さを学び、受講者の皆さんは、人生全体を思い描き、それぞれの起業の方向性を明確にされたり、想いをより強くされたりしていました。自身の想いを語り合うその姿は、とてもきらりと輝き、誰もが自分らしい働き方、生き方を選択できる社会の重要性を教えてくださいました。



プチ起業講座の様子

日時 第1回 7月1日(土)
第2回 7月15日(土)
場所 西那須野公民館
講師 こんどう ちその
近藤 千園氏
(C.K.コンサルティング&コーチング代表)

受講者の声

近藤千園先生の研修のワークの中で、「10年後20年後の人生設計はできていますか？」との問いで気付いたこと、そして以前、烏山での研修で自宅を集まりの場に開放している方の体験を伺い、いつか自分もやりたいと思っていたことがすべて重なり、とても不安でしたが、一歩踏み出してみることにしました。始めてみると問題点がたくさんあることに気付きます。人を集めることや、情報の伝え方。自信をなくしてしまう時もあります。何もしなければ楽で良かったのと同じで思ってしまう時もありますが、挑戦することによって気付くことがあるのだと思います。

講座を受けて良かったと思うことは、自身の目指す働き方が明確になり、やりたかったことを再確認することができました。また、起業を目指すキラキラと輝く女性たちと知り合うことができ、とても良い刺激になりました。

起業に関して、自分の中で漠然としていて、イメージがはっきりしていなかったのが、セミナーに参加し、より明確になり、自分が何をしなければならぬのか、ハッキリしてきました。先生もポイントをついたアドバイスを下さり、参加してとても良かったと思いました。

“男女共同参画フォーラム2017”のお知らせ

平成29年

12月3日(日)

開場 13:00

開演 13:30~16:00 予定

場所 三島ホール(那須塩原市東三島6-337)

内容
 ○開会行事
 ○男女共同参画 推進事業者表彰式
 ○講演と落語『木久蔵の仕事と子育て これがわたしの二刀流』

講師 はやしや きくぞう
 林家 木久蔵氏(落語家)



プロフィール

1975年東京都生まれ。玉川大学文学部芸術学科卒業後、父親でもある、初代・林家木久蔵(現在の林家木久扇)に入門。2007年9月 真打に昇進し、二代目・林家木久蔵を襲名。落語以外にも、テレビ出演や講演など活動の場を広げている。

入場料 無料 ※整理券が必要です

●11月2日(木)より整理券配布開始

- 整理券配布場所**
- 本庁市民協働推進課(3階5番窓口)
 - 西那須野支所総務税務課(1番窓口)
 - 塩原支所総務福祉課
 - 箒根出張所
 - 三島公民館

託児 無料

※満1歳以上のお子さんが対象 定員5名
 11月20日(月)までに
 市民協働推進課へ電話申込



問い合わせ先

市民協働推進課 男女共同参画係
 ☎0287-62-7019

「技能五輪」



作:miina 絵:daisuke

編集後記

今回ご紹介した“職人Village”だけでなく、「明るく住み良い地域づくりを…」と考えて実践されている方は他にもたくさんいらっしゃると思います。また、そう思っただけでも、なかなか一歩が踏み出せない方も…。そんな方は、ぜひ、12月に開催される“男女共同参画フォーラム2017”に足を運んでみてください。一歩を踏み出すヒント、きっかけがきっと掴めるはず。たくさんのご参加、お待ちしております！

編集委員/阿久津一志 大住みどり 菊池和子 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子
 編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
 〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108番地2
 Tel:0287-62-7019 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp